

日本宇宙航空環境医学会
令和7年度

第1回 宇宙基地医学研究会

開催のご案内

「医工連携を軸とする日本初の有人宇宙輸送システムへの挑戦と展望」

今回の宇宙基地医学研究会は、日本初の有人宇宙輸送システムを今後どのように日本が確立していくのか、医工連携をキーワードとして議論できる場を提供し、各職種や分野を代表する方々よりそれぞれの視点でご発表いただきます。実際には見えにくい日本における有人宇宙輸送システムの課題について、点から線として想像できるような情報提供とその議論へ繋げて行くことを目的としています。

参加ご希望の方は、下記のURLまたはQRコードより参加登録をお願いします。現地参加申し込み者が定員を超えた時点で受付終了致します。参加者は学会員(含；宇宙惑星居住科学連合関連学会)を優先しますが、非会員の方でも参加可能です。宇宙航空医学認定医の方には、認定医更新用3ポイントを付与します。なお、本学会員の会員登録は<http://jsasem.kenkyuukai.jp/about/>から行えます。

日時：令和8年3月6日（金） 18時～20時

場所：京都大学東京オフィス（新丸の内ビルディング10階）

（マップ：<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/facilities/campus/tokyo-office/access>）

及び Zoomオンライン（URLは前日までに配信）

1. 日本初の有人宇宙機の展望と打ち上げ帰還技術について

内山 崇（JAXA）

2. 生命維持システム（ECLSS）について

桜井 誠人（JAXA）

3. 月面有人と圧ローバーについて

大濱 伸之（JAXA）

4. 船外活動用宇宙服について

田中 邦彦（岐阜医療科学大学）

司会：泉龍太郎（JAXA）、大本将之（久留米大）

※演者の一部はオンライン参加となる場合があります。

※会終了後、現地にて簡単な懇親の場を設ける予定です。

参加費：無料（懇親会参加費は別途 1,500円）

申込期限：令和8年3月4日（水）12:00（オンラインのみ）

申込先：https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdZ1oteqAup3H_MV2wQSe2x0SWxwQil5eUJXqsshJqyQxxuMw/viewform

世話人：有屋田 健一（筑波大学）、泉 龍太郎（JAXA）、井上 夏彦（JAXA）、大本 将之（久留米大）、

瀧澤 玲央（慈恵医大）、寺田 昌弘（京都大学）、速水 聡（JAXA）、暮地本 宙己（JAXA）

連絡先：jsasem.uchu.kichi.igaku@gmail.com

参加登録はこちら

